

やさしい角 凧の作り方

日本の凧の会 大阪 2010. 9. 20改

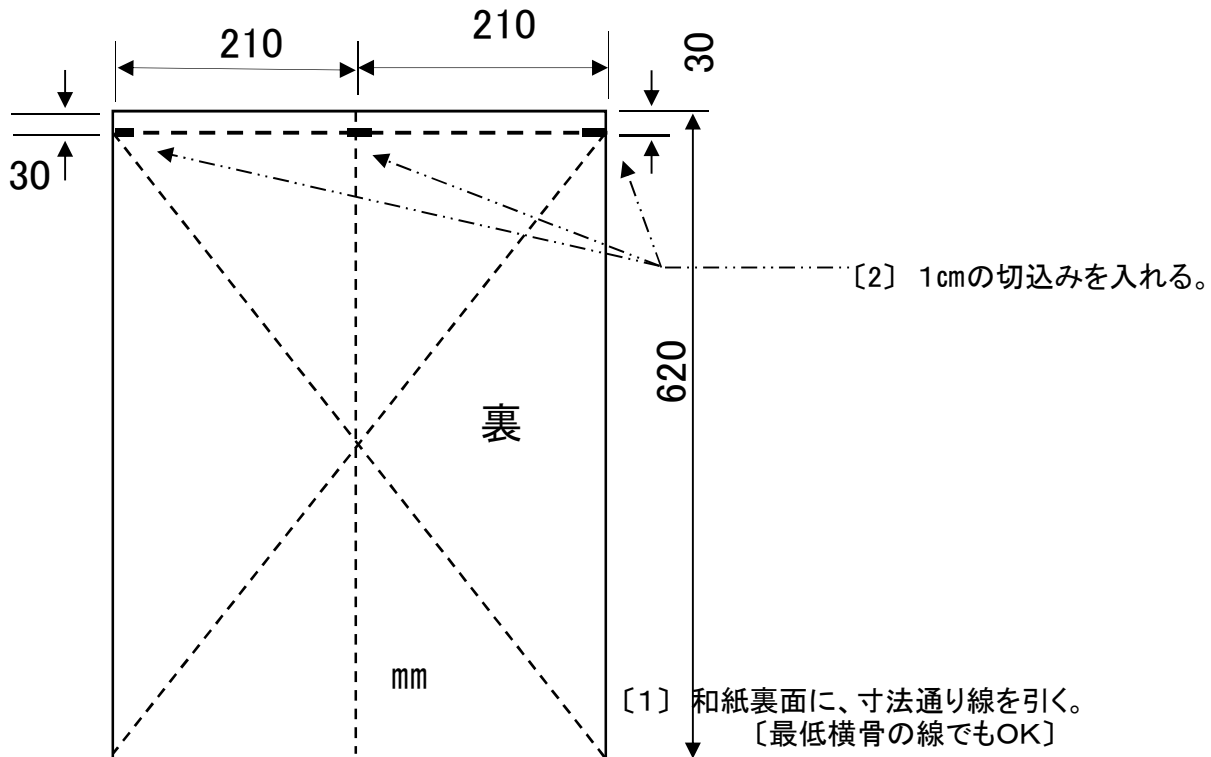
角凧は、日本を代表する凧のひとつです。
みおつくしの骨組みになった角凧は、作りやすく良く揚がります。

材料

道具

丈夫な和紙	420×620mm	1枚	鉛筆	ナイフ	直尺30cm以上
竹骨	たて 幅5×厚3×長630mm	1本	木工ボンド	糸針	はさみ
	よこ 幅5×厚2×長450mm	1本			
	ななめ 幅5×厚2×長760mm	2本			
	凧の尾っぽ	約2m			

作り方



[2] 和紙上部から3cm線上はし左右とも、1cmの切込みを入れる。

中央部も同じ1cm切込みを入れる。

お願い

本テキストを使用する場合は、作成者を「日本の凧の会 大阪」と明記の上ご使用、または、当会の許可を得てください。